

1. 研究の概要図

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。

研究課題名 宇宙技術スピノフ事業の KSF と KOF の抽出

研究背景

現在、日本産業の立地競争力が低下しています。では、なぜ低下してしまったのか？それは本当の意味での日本の技術を活用できていないからです。本当の意味とは、社会性・技術価値的な考え方です。この課題を解決する手段として、各企業は技術移転やスピノフという取り組みを行い、技術活用の増加を目指しています。

技術移転とは？
特定の分野で開発された
新技術を同分野へ応用する

新技術の応用

分野A → 分野A

スピノフとは？
特定の分野で開発された
新技術を他分野へ応用する

新技術の応用

分野A → 分野B

技術移転はスピノフの上位概念である

そこで、日本の最先端技術を多々保有している宇宙航空研究開発機構(JAXA)に注目

問題点

- ・ JAXA は 616 件の特許を保有
- ・ 2010 年度の利用許諾契約数 163 件中 83%は画像・商標
- ・ その他の技術情報の特許は 163 件中 5%程

RQ

なぜ宇宙技術が地上の
技術につながらないのか？

目的

宇宙技術スピノフ事業の事例のインタビューを分析することで、成功要因(KSF)と阻害要因(KOF)を明確にし、スピノフの成功確立を上げる

- KSF(Key Success Factors)：当該事業で成功するための主要因
- KOF(Key Obstructive Factors)：当該事業を阻害する主要因

方法論と分析手法

- ・ 事例研究：宇宙技術に携わった企業に、1対1で面接を行い、深く情報を把握する
- ・ GTA(Grounded Theory Approach)：社会調査などにおける質的調査データの分析手法

スピノフの成功確立を上げることにより最先端宇宙技術の成果を人類社会に展開可能